

全校朝会 「 優しい気持ちで応援しよう

～ 一人一人がすばらしい 一人一人が大切 ～ 」

令和8年5月18日(月)

奥沢小学校長 前田 恵里

奥沢小学校は、今年度16学級つくし1学級わかば2学級で425人です。奥沢小学校には「ワンダフルさん」というキャラクターが住んでいます(犬のパペット)。ワンダフルさんの名前の由来は、①犬の吠える声「ワン！」②wonderful→「すばらしい・素敵」③ワン→one→「一人一人がすばらしい・一人一人が大切」です。



みなさんは、それぞれの教室で生活・学習しています。その中でも今日は、特別支援学級や特別支援教室についてお話しします。

すまいるルームは、皆さんが「自分の苦手なことにチャレンジしたい。自分の得意なことをもっと伸ばしたい。」と思う時に、自分に合ったやり方で学習をする教室です。いつもは学級の友達と学習しますが、すまいるルームの時間は学級の友達と離れて、週に2時間程度、学習することになります。教えてくださる先生は、〇〇先生と〇〇先生、〇〇先生です。4人の先生は別の学校から月曜日と火曜日と木曜日に来ます。東玉川小学校のすまいるルームでも教えています。〇〇先生は、他の学校から来るのではなく、水曜日以外は奥沢小学校にいます。皆さんの教室に行って学習や生活を見守ってくださることがあります。

すまいるルームでは、どのような学習をするか4つほど紹介します。

1つめは、自分の気持ちを言葉で上手に伝える学習です。

心配や不安な気持ちをリラックスさせたり、イライラや怒った気持ちを落ち着かせたりする方法を学んだりしながら、上手に言葉で気持ちを伝えられるようにします。

2つめは、友達と仲良く、協力するための学習です。

友達と同じ目標を達成するにはどうすればよいか、嫌なことがあった時にどうすればよいかなどを、よく考えられるようにします。

3つめは、目や手など、体を上手に使う学習です。

4つめは、自分に合った学習方法を見つける学習をします。

教室や家庭で、よりよく学べるように、自分に合った学習の方法を見つけます。

これだけのチャレンジをする教室なので、ここで学習することは決して恥ずかしいことではありません。また、このすまいるルームは、何年生からでも入ることができますが、皆さんの気持ちも聞きながら、先生方とお家の方が話し合って、入るかどうかを決めます。もちろん、友達が決めることではありません。ですから、友達に「すまいるルームに行ったら？」「すまいるルームに行きなよ。」などのことは、決して言ってはなりません。

皆さんの学級の中にもこれから先、すまいるルームで学習する友達がいるかもしれません。その友達は、皆さんと一緒にいたい気持ちを我慢して、時には寂しい思いをして、自分の苦手なことにチャレンジしたり、得意なことを伸ばそうとしたりするために頑張っているのです。

次は、わかば学級です。わかば学級では、

- ①少ない人数で
- ②自分に合った学習方法や教材で
- ③自分に合った内容を

学習しています。

そして、つくし学級です。つくし学級でも各学年1組から3組の皆さんが学習していることと同じことを学んでいます。

- ①少ない人数で
- ②自分に合った学習方法で
- ③体を上手に使って学習することを学び、体づくりもしています。

苦意なことと得意なことがあるのは、1～3組のみなさんも、つくしやわかばのみなさんも、すまいるルームの皆さんもみんな同じです。誰一人として完璧な人間はいません。大人の人も同じです。できることを楽しんだり、苦手なことで悔しい思いをしたりして、いろいろな経験をするから、生きることはおもしろいのだと思います。

そして、みんなのいいところを出し合って協力することが大事です。友達の苦手なことを探すのではなく、いいところを探して力を合わせると、みなさんの学級がこれまで以上に素敵になると思います。そして、奥沢小学校をもっと素敵な学校にするために、友達のよいところを見つけて、どんな時も頑張っている友達を優しい気持ちで応援し続けましょう。

<5年生の移動教室についての報告>

ここでも、相手に感謝の気持ちをもつことを学びました。自分が楽しむ権利と周りの人の楽しむ権利を大切にすることができたので、充実した移動教室になりました。

相手のことも大切にし、自分のことも大切にすることを「人権を守る」と言います。この後、担任の先生ともう一度「人権」について話し合い、ワークシートに取り組んでください。